

三陸沿岸道路(釜石山田道路) 夏休み子どもトンネル見学会

大槌町安渡町内会の皆さんが、子どもの自由研究や復興道路の進捗状況の見学のために、「三陸沿岸道路 釜石山田道路」の小槌第2トンネル(仮称)の工事現場を見学します。

1. 日 時 平成27年8月2日(日) 10:00~11:30
2. 見学内容 釜石山田道路 小槌第2トンネル(仮称)
トンネル内、トンネル模型実験等
3. 参加者 大槌町安渡町内会の親子 約50名
4. 集合場所 国道45号 小槌第2トンネル工事 現場事務所
(大槌町大槌第14地割75番地)
※集合場所は別紙1参照

【釜石山田道路の主な整備効果(別紙2参照)】

- 効果1:津波浸水区域を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保
- 効果2:迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与
- 効果3:新たな観光ルートの誕生で、観光振興に期待

【発表記者会】

岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、東北専門記者会

問 い 合 わ せ 先

【見学会に関するお問い合わせ】

国道45号小槌第2トンネル工事 現場事務所

〒028-1131 大槌町大槌第14地割75番地 (代表)電話:0193-55-6273

現場代理人 内倉 廉二 (東亜建設工業)

【事業に関するお問い合わせ】

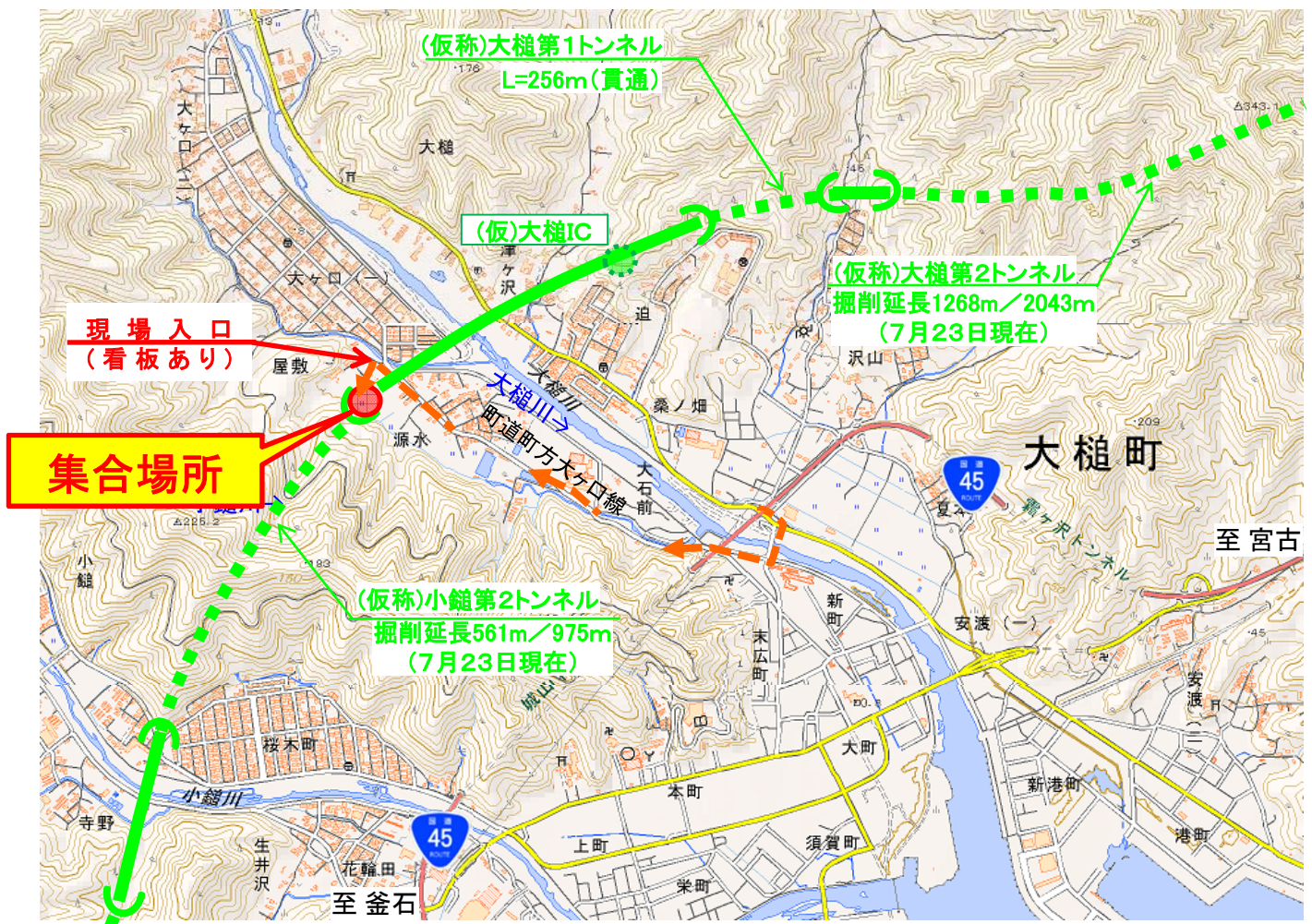
国土交通省 南三陸国道事務所

〒026-0301 釜石市鶴住居町第13地割1-4 (代表)電話:0193-28-4731

副 所 長 山口 満(内線204)

建設専門官 大沢 昭弘(内線514)

南三陸国道事務所のホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html>



工事概要

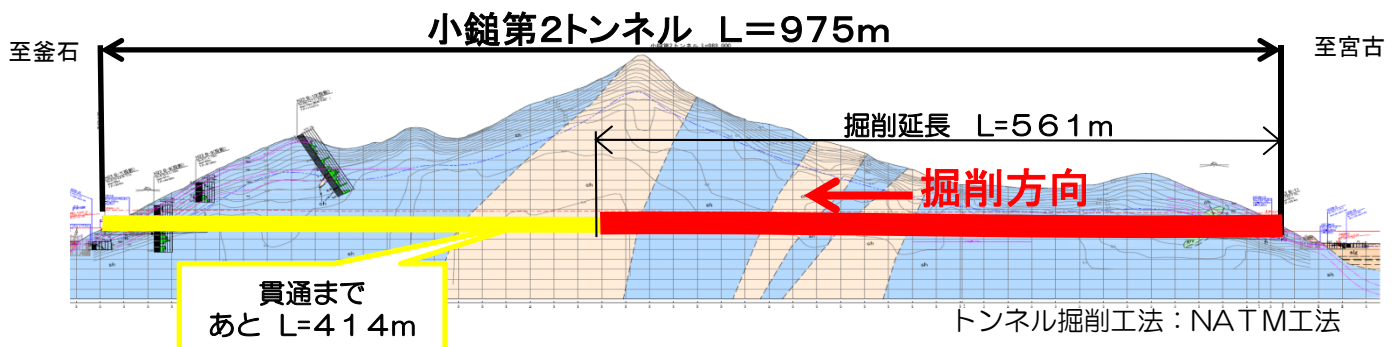
本工事は、三陸沿岸道路 釜石山田道路の釜石北IC～(仮称)大鍬IC間において、(仮称)小鍬第2トンネル(延長975m)をつくる工事です。

- 工事場所: 大鍬町小鍬～大鍬 地内
- 工期: 平成25年10月18日～平成28年2月
- 工事内容: (仮称)小鍬第2トンネル(L=975m)
- 現場事務所: 大鍬町大鍬第14地割75番地

トンネル縦断面図

(H27年7月23日現在 進捗状況)

・小鍬第2トンネル 【着手】 H26.9月



効果①：津波浸水区間を回避し、緊急輸送道路の信頼性確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路の一部が流失し、多くの箇所で行き止まりが発生
- 釜石山田道路は、大規模災害時においても寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成



▼写真① 津波により寸断された国道
 ▼写真① 国道45号大槌町浪板地区 (平成23年3月12日)



▼写真② 国道45号釜石市両石地区 (平成23年3月12日)

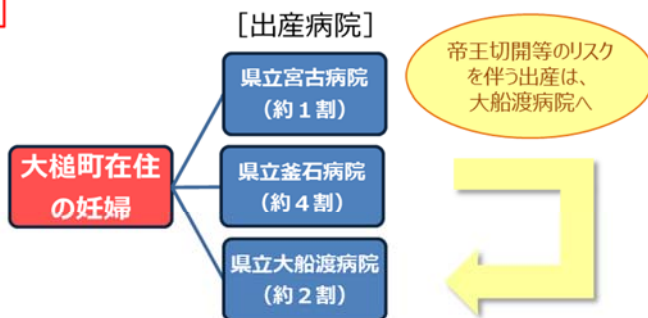


効果②：迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

- 県立釜石病院の帝王切開などのリスクを伴う出産については、県立大船渡病院まで搬送する連携システムを構築しているが、国道45号には急カーブ等の救急搬送時の課題が多く存在
- 釜石山田道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与



▼出産病院の主な内訳 (大槌町在住者)



▼人口10万対医師数



効果③：新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、三陸ジオパーク、復興国立公園に指定されるなど、魅力的な観光資源が数多く点在
- 高規格道路による広域周遊ルートの形成で観光振興に期待

